

# 令和6年度 宮城県 土木部 事業概要



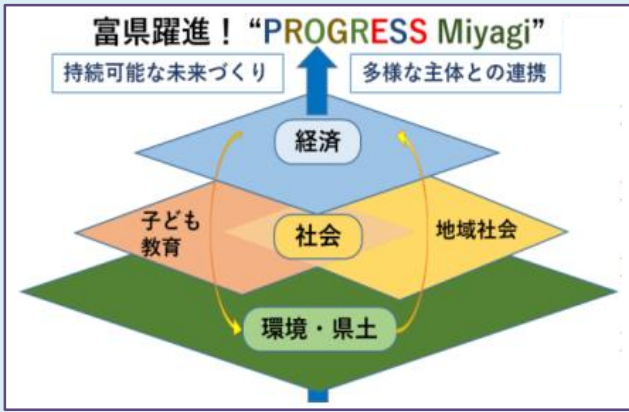
明日につなぐ×ミヤギの未来  
宮城県土木部

～次世代に「安全・安心」と「活力」を引き継ぐ「持続可能」な宮城の県土づくり～





# 「新・宮城の将来ビジョン」



## 「持続可能な未来」のための8つの「つくる」

政策推進の基本方向 1  
富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進

政策推進の基本方向 2  
【新規】社会全体で支える宮城の子ども・子育て

政策推進の基本方向 3  
誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり

政策推進の基本方向 4  
強靱で自然と調和した県土づくり

つくる1 新しい価値 Produce/ Promotion	つくる2 成長の基礎 Sustainable growth
つくる3 子育て Support a new generation	つくる4 教育 Education
つくる5 いきいき Richness	つくる6 安全安心 Good health/ Good life
つくる7 自然と共存 Only one Earth	つくる8 県土 Resilience

## 「宮城県土木・建築行政推進計画(2021～2030)」

### ～次世代に「安全・安心」と「活力」を引き継ぐ「持続可能」な宮城の県土づくり～

#### ＜基本方針＞ ～みらいのための新しいインフラ整備に向けて～



今後10年間で目指すべき社会資本整備の方向性

強靱で安全・安心な県土づくりの推進

宮城の活力を支える  
戦略的インフラマネジメントの推進

多様な主体と連携した持続可能な  
人づくり・地域づくりの推進

#### 基本目標1

### 自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化

- (1)総合的な豪雨災害対策等の推進
- (2)大規模災害に備えた防災態勢の強化
- (3)耐震化対策の推進



#### 基本目標2

### 富県躍進を支える交流・産業基盤の整備

- (1)東北の発展を支える基幹的社会資本整備の推進
- (2)地域の発展を支え、地域間連携を強化する社会資本整備の推進
- (3)交流人口拡大に向けた社会資本整備の推進



#### 基本目標3

### 多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備

- (1)地域住民等と連携・協働した社会資本整備の推進
- (2)安全・安心で快適なまちづくりの推進
- (3)環境に優しく景観と調和した社会資本整備の推進



#### 基本目標4

### 加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進

- (1)公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進
- (2)公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進
- (3)新技術を活用したインフラの更新・管理



#### 基本目標5

### 持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上

- (1)建設企業の技術力・経営力の向上と担い手の確保
- (2)建設産業の働き方改革等の推進
- (3)社会資本整備を牽引する職員の育成





# 令和6年度土木部主要事業概要

## 基本目標 1



一級河川北上川水系長沼川

- 一級河川北上川水系長沼川や一級河川鳴瀬川水系洪井川等の水害常襲河川の重点整備



対策前

橋梁耐震化(落橋防止)対策後

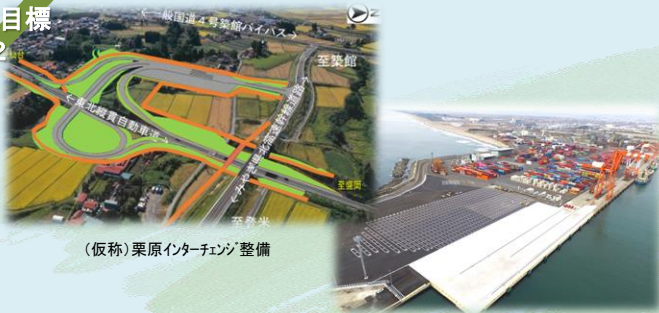
- あらゆる関係者と連携した流域治水対策及び総合的な土砂災害防止対策の推進

- 緊急輸送道路上の橋梁における耐震化の推進

- 市町村と連携した木造住宅の耐震改修工事の促進

- 危険なブロック塀等の除去、スクールゾーン内の安全対策の促進

## 基本目標 2



(仮称)栗原インターチェンジ整備

仙台塩釜港(仙台港区)高砂コンテナターミナル

- みやぎ県北高速幹線道路と東北縦貫自動車道を結ぶ(仮称)栗原インターチェンジの整備促進

- 仙台塩釜港(仙台港区・石巻港区)の岸壁整備による機能強化

- 仙台国際空港就航先における空港貨物取扱量拡大に向けた取組(県産品フェアの開催など)

## 基本目標 3



宮城県総合運動公園(グランディ・21)

- 児童や生徒を交通事故から守るための通学路の歩道整備

- インクルーシブ遊具の設置など、安全安心に子育てできる公園環境の構築

- 建築物のバリアフリー化など、人に優しいまちづくりの推進

- 仙台塩釜港におけるカーボンニュートラル実現に向けた取組の推進



整備前

通学路の歩道整備後

## 基本目標 4

### 宮城県へ即時通報



通報アプリの導入

- 道路や河川など公共施設の不具合を、スマートフォンアプリを使って気軽に通報できるサービスの運用

- AIやドローン等の新技術を活用した効率的な道路管理や橋梁点検の実施

- 各インフラの予防保全型維持管理への移行



ドローンを活用した点検

## 基本目標 5

### 適切なOJT環境イメージ



土木部職員の人材育成

市町村支援、パートナーシップ強化

- 公共工事における週休2日制の標準化や、ICTの活用促進による労働環境の改善や生産性の向上

- 新技術や災害等に的確に対応できる土木部職員の人材育成

- 技術職員が少ない市町村への支援、パートナーシップの強化



# 令和6年度予算

## 県全体予算

### I 予算編成の基本的考え方

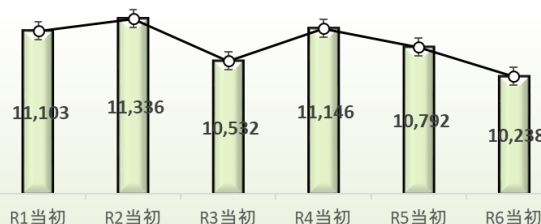
令和6年度は、県民や事業者、国や市町村など多様な主体と連携・協働しながら、富県躍進につながる様々な取組を予算化。あらゆる分野でデジタル技術のフル活用を進め、産業の活性化や働き方改革を推進するほか、脱炭素社会の実現に向けた取組も推進。また大規模化・多様化する自然災害から県民の命と暮らしを守るため、災害に強い県土づくりを重点的に推進することとしている。

### II 当初予算の規模(一般会計)

# 10,238億円

(単位:億円)

一般会計の規模は	1兆 238億円	(対前年度比 ▲554億円(▲ 5.1%))
通常分	1兆 061億円	(対前年度比 ▲507億円(▲ 4.8%))
震災対応分	117億円	(対前年度比 ▲ 47億円(▲20.9%))
総会計では	1兆5,197億円	(対前年度比 ▲484億円(▲ 3.1%))
通常分	1兆4,976億円	(対前年度比 ▲450億円(▲ 2.9%))
震災対応分	221億円	(対前年度比 ▲ 34億円(▲13.2%))



## 土木部予算

### I 予算編成方針(土木部)

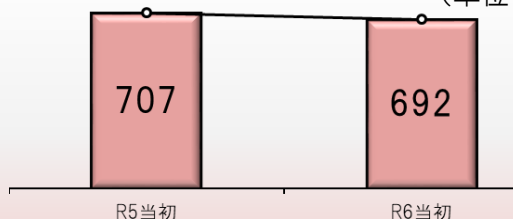
土木部では令和6年度も引き続き、未来のための新しいインフラ整備に向けた様々な取組を予算化。強靱で安全・安心な県土づくりに向け、総合的な治水対策及び土砂災害対策、耐震化対策等について、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策事業」等を最大限活用しながら推進する。また、高速交通ネットワークや港湾・空港の機能強化を進め、輸送や交流人口の拡大に繋げるとともに、「物流の2024年問題」を視野に入れた対応を推進。さらにDXの推進、新技術の活用、産学官連携等により計画的・戦略的なインフラマネジメントを推進するほか、働き方改革を促進させるなど、未来のための新しいインフラ整備に向けたあらゆる取組を積極的に推進する。

### II 当初予算の規模

# 692億円

(単位:億円)

一般会計	665億円	(対前年度比 25億円( 3.9%))
特別会計	27億円	(対前年度比 ▲ 40億円(▲ 59.7%))
総会計	692億円	(対前年度比 ▲ 15億円(▲ 2.1%))



### 宮城県土木部技術職PR動画をYouTubeで配信中

宮城県土木部では、私たちと一緒に働く「総合土木」、「建築」、「電気」、「機械」の技術系公務員を募集しています。技術系公務員を目指す皆さんのキャリアイメージにつながるように、土木部の組織や各職種の仕事内容などをわかりやすく紹介した動画コンテンツを配信しています。



ミヤギのドボク

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/doboku-madoguchi.html>

### インフラ異常箇所通報システム 運用中

道路の陥没や河川護岸の損傷等、インフラの異常を見つけた際に、スマートフォンで撮影した状況写真や位置情報等を登録するだけで、手軽に県へ通報することができるサービスを運用中です。

本サービスを利用するには、デジタル身分証アプリ「ポケットサイン」のインストールが必要です。(登録にはマイナンバーカードを使用します)

iPhoneの方



Androidの方



宮城県土木部土木総務課

TEL:022-211-3108 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号

あす

明日につなぐ × ミヤギのドボク